



平成29年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年2月13日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 ブイ・テクノロジー
 コード番号 7717 URL <http://www.vtec.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 社長室IRグループ長
 四半期報告書提出予定日 平成29年2月14日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 杉本 重人
 (氏名) 吉村 省吾

TEL 045-338-1980

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第3四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第3四半期	27,230	8.5	3,484	225.7	3,403	241.3	2,036	209.0
28年3月期第3四半期	25,108	290.3	1,069	—	997	—	659	—

(注) 包括利益 29年3月期第3四半期 2,500百万円 (390.3%) 28年3月期第3四半期 509百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第3四半期	420.18	413.96
28年3月期第3四半期	139.53	139.50

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年3月期第3四半期	52,029	12,706	21.9	2,297.00
28年3月期	37,183	9,387	24.2	1,905.37

(参考) 自己資本 29年3月期第3四半期 11,373百万円 28年3月期 9,007百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	25.00	—	25.00	50.00
29年3月期	—	40.00	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	60.00	100.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

配当予想の修正については、本日(平成29年2月13日)公表いたしました「業績および配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	45,000	14.9	5,000	93.9	4,800	114.7	2,400	142.5	484.70

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

連結業績予想の修正については、本日(平成29年2月13日)公表いたしました「業績および配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有
新規 1社 (社名) オー・エイチ・ティー株式会社、除外 1社 (社名)

(注)詳細は、添付資料 3ページ「2. サマリー情報(注記事項)」に関する事項(1)当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動」をご覧ください。

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料 3ページ「2. サマリー情報(注記事項)」に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

- (4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
② 期末自己株式数
③ 期中平均株式数(四半期累計)

29年3月期3Q	5,026,300 株	28年3月期	4,802,000 株
29年3月期3Q	74,800 株	28年3月期	74,800 株
29年3月期3Q	4,847,178 株	28年3月期3Q	4,723,418 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されております業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
4. 補足情報	8
(1) 従業員数の状況	8
(2) 生産、受注及び販売の状況	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における世界経済について、米国経済は、雇用・所得環境の改善、輸出の改善等を背景に景気回復が続きました。中国経済は、公的投資等により下支えされ、概ね横這い圏で推移しました。欧州経済は、先行きに不透明さが残るものの、好調なドイツが牽引するかたちで底堅さが確認されました。わが国経済は、企業の生産活動は持ち直しており、個人の所得環境の改善に下支えされるかたちで、緩やかな回復傾向が続きました。

当社グループの主要な市場であるフラットパネルディスプレイ(FPD)の製造装置市場においては、主に海外で有機ELディスプレイ(OLED)及び大型液晶パネルの工場新設等にかかる大規模な設備投資が継続されました。

このような環境の中、当社グループは、中国を中心に、日本、台湾、韓国といった国内外のパネルメーカーに拡販活動を行ってまいりました。

受注金額は、主に中国、国内向けの検査関連装置、中国向けの露光装置並びに関連消耗部品及びメンテナンス等の受注により、568億5千2百万円(前年同期は469億5千1百万円)となりました。なお、受注残高は722億9千2百万円(前年同期は346億3千万円)となりました。

当第3四半期連結累計期間の当社グループの連結業績につきましては、第1四半期連結会計期間において、オー・エイチ・ティー株式会社及び同子会社4社を連結子会社化したこと等に伴い、売上高は272億3千万円(前年同期売上高は251億8百万円)、営業利益は34億8千4百万円(前年同期営業利益は10億6千9百万円)、経常利益は34億3百万円(前年同期経常利益は9億9千7百万円)、親会社株主に帰属する四半期純利益は20億3千6百万円(前年同期親会社株主に帰属する四半期純利益6億5千9百万円)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ148億4千5百万円増加し、520億2千9百万円となりました。これは、第1四半期連結会計期間において、主に、「仕掛品」が79億6千2百万円増加したこと及び「現金及び預金」が45億5千6百万円増加したことによります。

負債は、前連結会計年度末に比べ115億2千7百万円増加し、393億2千3百万円となりました。これは、主に、「前受金」が120億6千2百万円増加したことによります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ33億1千8百万円増加し、127億6百万円となりました。これは、主に、「非支配株主持分」が10億4千7百万円増加したこと及び「利益剰余金」が17億2千万円増加したことによります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年3月期の連結業績予想につきましては、最近の業績動向を踏まえ、平成28年5月10日発表の「平成28年3月期 決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想を修正いたしました。詳細は、本日公表しました「業績および配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

第1四半期連結会計期間において、オー・エイチ・ティー株式会社を株式取得により子会社化したため、オー・エイチ・ティー株式会社と同社子会社である卓超高科技電子有限公司、奥輝光電子有限公司、唯一高科技股分有限公司、株式会社ユニオンアロー・テクノロジーの5社を連結の範囲に含めております。また、当社の連結子会社である威東新技有限公司が為動科技(上海)有限公司を新たに設立したため、連結の範囲に含めております。

当第3四半期連結会計期間より、奥輝光電子有限公司を株式譲渡したため、連結の範囲から除外しております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

(平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

なお、当第3四半期連結累計期間において、四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

(4) 追加情報

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を当第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	12,571	17,128
受取手形及び売掛金	15,174	15,348
商品及び製品	393	330
仕掛品	4,636	12,599
原材料及び貯蔵品	489	1,019
その他	2,848	4,015
貸倒引当金	△100	△109
流動資産合計	36,014	50,330
固定資産		
有形固定資産	515	980
無形固定資産		
のれん	73	56
その他	195	204
無形固定資産合計	268	260
投資その他の資産	384	458
固定資産合計	1,169	1,699
資産合計	37,183	52,029
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	9,749	6,315
電子記録債務	—	3,640
短期借入金	5,270	4,319
1年内返済予定の長期借入金	1,221	1,124
未払法人税等	475	802
前受金	5,712	17,774
製品保証引当金	828	736
引当金	233	276
その他	1,275	1,525
流動負債合計	24,767	36,515
固定負債		
長期借入金	2,668	2,372
退職給付に係る負債	150	179
その他	208	255
固定負債合計	3,028	2,807
負債合計	27,795	39,323
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,476	2,831
資本剰余金	2,131	2,487
利益剰余金	4,491	6,212
自己株式	△125	△125
株主資本合計	8,973	11,404
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1	4
繰延ヘッジ損益	△14	36
為替換算調整勘定	46	△71
その他の包括利益累計額合計	33	△30
新株予約権	98	2
非支配株主持分	282	1,330
純資産合計	9,387	12,706
負債純資産合計	37,183	52,029

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)
売上高	25,108	27,230
売上原価	19,887	18,456
売上総利益	5,221	8,774
販売費及び一般管理費	4,151	5,289
営業利益	1,069	3,484
営業外収益		
受取利息及び配当金	9	8
その他	9	14
営業外収益合計	19	23
営業外費用		
支払利息	30	39
為替差損	48	58
その他	12	5
営業外費用合計	91	104
経常利益	997	3,403
特別利益		
固定資産売却益	—	0
負ののれん発生益	—	57
新株予約権戻入益	1	10
関係会社株式売却益	—	136
特別利益合計	1	204
特別損失		
固定資産売却損	—	0
固定資産除却損	11	3
特別損失合計	11	3
税金等調整前四半期純利益	987	3,604
法人税、住民税及び事業税	313	1,129
法人税等調整額	△52	△142
法人税等合計	260	987
四半期純利益	726	2,616
非支配株主に帰属する四半期純利益	67	580
親会社株主に帰属する四半期純利益	659	2,036

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)
四半期純利益	726	2,616
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	3	3
繰延ヘッジ損益	—	50
為替換算調整勘定	△220	△170
その他の包括利益合計	△216	△116
四半期包括利益	509	2,500
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	443	1,972
非支配株主に係る四半期包括利益	66	527

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

新株予約権の権利行使により、当第3四半期連結累計期間において、資本金及び資本準備金がそれぞれ355百万円増加し、この結果、当第3四半期連結会計期間末において資本金が2,831百万円、資本準備金が2,487百万円となっております。

4. 補足情報

(1) 従業員数

第1四半期連結会計期間において、オー・エイチ・ティー株式会社及び同社子会社4社を連結子会社化したこと等に伴い、当第3四半期連結累計期間では、従業員数が前連結会計年度末443名から179名増加しております。なお、従業員数は就業人員(当社グループからグループ外への出向者を除き、グループ外から当社グループへの出向者を含む。)であり、臨時雇用者(パートタイム労働者及び派遣社員)は含んでおりません。

(2) 生産、受注及び販売の状況

当第3四半期連結累計期間において、FPD事業の生産、受注及び販売実績は、次のとおりです。

①生産実績

当第3四半期連結累計期間の生産実績をセグメントごとに示すと、次のとおりです。

セグメントの名称	前四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日) (百万円)	当四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日) (百万円)	前年同四半期比(%)
FPD事業等	27,030	27,864	3.1
合計	27,030	27,864	3.1

(注) 1. 金額は販売価格によっております。

2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

3. 当社グループは、FPD事業以外の重要なセグメントはありませんので、一括して記載しております。

②受注金額

当第3四半期連結累計期間の受注金額を地域別に示すと、次のとおりです。

地域	前四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日) (百万円)	当四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日) (百万円)	前年同四半期比(%)
日本	2,201	2,951	34.1
その他地域	44,749	53,900	20.4
合計	46,951	56,852	21.1

(注) 1. 金額は販売価格によっております。

2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

③販売実績

当第3四半期連結累計期間の販売実績を地域別に示すと、次のとおりです。

地域	前四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日) (百万円)	当四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日) (百万円)	前年同四半期比(%)
日本	4,348	1,893	△56.5
その他地域	20,759	25,337	22.1
合計	25,108	27,230	8.5

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

④装置販売に関する為替レート変動の影響

当社の主力製品である、フラットパネルディスプレイ製造装置の輸出販売は、原則円建てで行われております。一部に外貨建て決済もありますが必要に応じて受注時に為替予約を付し、為替変動リスクをヘッジしております。従って、装置販売に関する為替レート変動による影響は軽微であります。